

ソッキテックフェア

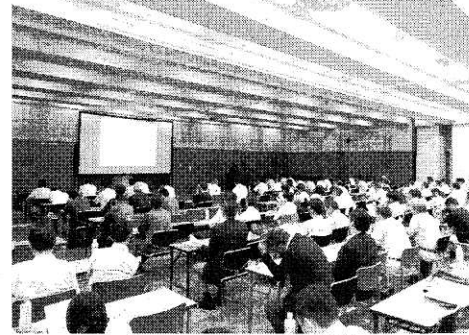
ソッキテック(前橋市)月30日、YAMADAグループホールディングス(前橋市)は5月30日、YAMADAグループホールディングス(前橋市)にソッキテックフェア2018 in YAMADAグループホールディングス(前橋市)を開催した。

# 350人が来場し盛況 最新のICT機器など触れ

ソッキテック(前橋市)は5月30日、YAMADAグループホールディングス(前橋市)にソッキテックフェア2018 in YAMADAグループホールディングス(前橋市)を開催した。ヨウ進化を続けるICT Constructionの最新情報や最新機器など触れることのできる貴重な場として、116社350人が会場に足を運んだ。



各ブースでは来場者に説明が行われた



セミナーで最新情報を学ぶ

ブースへの出展企業はトプコンソキアポジションングジャパン、福井コンピュータ、建設システム、アイサンテクノロジ、ライカジオシス、テムズ、川田テクノシス、テムズ、五大開発、アカサカテック、計測ネットサービシ、アイ・エス・ピー、チノ、ソーキ、大家商會、リオン、エフ



女性の目線できめ細やかな作業



須藤市長



原支部長

群馬県建設業協会館林支部(原次支部長)は5月30日、館林市役所東側に位置する館林城ゆめひろばにおいて、第31回

道路クリーン作戦にお集り、参加者174人が集まり、須藤市長、あいつに立つた原支部長は一本日は道路クリーン作戦にお集

道路クリーン作戦の出動式を開催した。当日は来賓として館林市の須藤和臣市長や県館林土木事務所、林賢司所長、東日本高速道路関東支社加須管理事務所、稲葉昌紀所長などが集まり、参加者174人が集まり、須藤市長、あいつに立つた原支部長は一本日は道路クリーン作戦にお集



冒頭、あいつに立つた原支部長は一本日は道路クリーン作戦にお集り、参加者174人が集まり、須藤市長、あいつに立つた原支部長は一本日は道路クリーン作戦にお集

5月30日の1日となりますが、今後も道路愛護社会貢献を進めていきたいです」と述べた。館林支部では、作業車52台を投入し24カ所、総延長166kmで清掃活動を実施し、不燃ごみ720kg、可燃ごみ1360kgを回収した。

前年比で11件増  
4月までの労災  
厚労省群馬労働局  
厚生労働省群馬労働局  
は、1~4月の労働災害発生状況をまとめた。建設業における発生件数は、61件で死亡者数が3人となった。前年比では発生件数11件、死傷者数3人増加している。産業全体で見ると、休業4日以上死傷者数は603人、死亡者数は8人となった。前年同期と比べると、件数が94件、死亡者は2人の増加と

積極利用の方針  
県産木材活用で  
環境森林部  
県環境森林部は、公共建築物などにおける県産木材の利用を積極的に進める考え。利用にあたっては、ライフサイクルコ

来場者は、担当者から説明を受けるとともに、実際に体験するなど時代の最先端を行くICT器機に触れた。セミナーは、各社のソフトなどを使った実践事例の説明から、ICT施工データ作成など体験型セミナーなどが行われ、盛況だった。



全ての議案を承認した

群馬建築士会



田仲会長

# 建築士100人が 第7回通常総会

群馬建築士会(田仲豊会長)は5月30日、前橋市などからの来賓が見守るなか、各議案を慎重に審議し、全ての議案を承認した。

災害種類別にみると、転倒災害の多さから同局は6月を転倒災害防止月として、前年同月までの比較で17件増えている状況。動作の反動・無理な知・斉発活動を行う。